

お取引様 御中



Ariba請求に関する説明会

2022年11月

株式会社NTTデータ プロキュアメント部

目次

1. 事前準備

2. 請求登録実施方法

- ① Ariba請求の前提条件
- ② サプライヤ情報ポータル掲載様式
- ③ 操作デモ

3. よくあるお問合せ

- ① 請求登録日のエラー
- ② 作成中の請求書の保存、共有
- ③ 請求書データの削除
- ④ 稼働精算型の契約で稼働が発生しなかった月の対応
- ⑤ 「内税」の明細における税額表示内容
- ⑥ 人材派遣契約における請求方法の注意点
- ⑦ インボイス対応

4. Ariba請求のスケジュール

5. 質疑応答

01_事前準備

Ariba請求登録を実施いただくにあたり必要となるユーザーへの権限付与方法についてご案内します。

参考資料

Aribaアカウント設定ガイド（更新日：2022年10月11日）

pp.38-45

事前準備

AribaNetworkに設けられた権限のうち、必要なものを保有する「役割」を作成し、ユーザに割り当てます。請求業務を行う場合、下記に例示している「ANにおける該当の権限名」を保有した役割を作成し、操作を行うユーザに割り当てる必要があります。

役割の設定例

- 役割の具体例です。設定可能時期に制約があるものがありますのでご注意ください。
- NTTデータグループの既存ANID（AN01009542650）に対してユーザ・役割を設定している場合は、ユーザの編集画面にて対象のユーザにNTTデータグループの新しいANIDを「顧客」として追加することで設定内容を引き継がせることができます。（詳細は次頁）

役割名称 <small>※フリーテキストで自由に入力可</small>	権限の説明 <small>※一例です。これら以外にもございます。</small>	ANにおける該当の権限名 <small>※</small>	備考
見積業務権限	<ul style="list-style-type: none"> • 見積依頼の確認／見積回答 	<ul style="list-style-type: none"> • コラボレーション依頼の管理 • コラボレーション依頼へのアクセス • 受信トレイおよびオーダーへのアクセス 	初回コラボレーション依頼を受けていないと役割の表示がされません（コラボレーション依頼の通知設定も同様）
注文業務権限	<ul style="list-style-type: none"> • 注文書の確認 • オーダー確認 	<ul style="list-style-type: none"> • 受信トレイおよびオーダーへのアクセス • 送信トレイへのアクセス 	
請求業務権限	<ul style="list-style-type: none"> • 請求書の作成、送信 	<ul style="list-style-type: none"> • 受信トレイおよびオーダーへのアクセス • 「送信トレイへのアクセス」 • 「請求書の作成」 	
支払情報確認業務権限	<ul style="list-style-type: none"> • 支払案内書（予定）、支払案内書（確定）の確認 	<ul style="list-style-type: none"> • 受信トレイおよびオーダーへのアクセス • 支払アクティビティ 	支払案内書（確定）はバイヤがNTTデータの時のみ配信されます
全業務権限	上記のすべての業務	上記全ての権限	

© 2021 SAP SE or an SAP affiliate company.

44

請求業務を実施するユーザには本権限を付与してください

ユーザ作成の具体的な操作方法、画面は、Aribaアカウント設定ガイド（pp.39-43）にて参照いただけます

02_請求方法

Ariba請求を実施するための前提条件および操作デモをご紹介します。

参考資料

Ariba利用手引書_納品／請求偏（更新日：2022年10月26日）
pp.8-76

Ariba請求の前提条件

Ariba請求の前提条件として、以下を確認ください


区分	条件	その他
システム	新購買システムにて発注した案件	<ul style="list-style-type: none">• コラボレーションを行っていない案件もAriba請求可能• 旧購買システムで発注した案件で変更契約が行われていない案件はAriba請求対象外
商品分類	産業廃棄物、緊急修理 以外	<ul style="list-style-type: none">• WTC連携を行った人材派遣契約は対象外• バイヤからの押印、返却が不要な契約では、PDF（メール提出）も実施可能
様式	「サプライヤ情報ポータル」より取得	

参考_サプライヤ情報ポータルへのアクセス方法

Aribaログイン後に表示される画面より、サプライヤ向け情報ポータルにアクセスいただけます。
Ariba請求時に使用いただく当社標準様式は、同サイトより取得ください。

サポート4

サプライヤ向け情報ポータル バイヤー企業様から取引先様向けに用意された各種資料格納先

- 「サプライヤ向け情報ポータル」では各バイヤー企業様から取引先様向けに用意された各種資料をダウンロード頂けます。
- 1, Ariba Network (<https://supplier.ariba.com>) にログインし、ホーム画面右上のイニシャルのアイコンをクリックします。
 - 2, 「設定」をクリックし、「顧客取引関係」を選択します。
 - 3, 「現在の顧客」にある各バイヤー企業様名の右側にあるマーク  をクリックすると表示されます。

Ariba Network 登録後、ご不明点等ございましたらお問い合わせ前にはこちらをご確認をお願いします。

© 2021 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. | PUBLIC 29

補足

- 「サプライヤ向け情報ポータル」を押下するとPDFファイルがダウンロードされます。
- 取得したファイルを開くとサプライヤ向け情報ポータルサイト（下記）が表示されます。

NTT データグループサプライヤ向け情報ポータルサイト

こちらは NTT データグループのサプライヤ向け情報ポータルサイトです。
当サイトより各種資料をダウンロードできます。

5.2 請求またはバイヤーの検取のために必要な様式

- Y_205H (業務完了報告書・作業報告書 (時間単価用))
※NTT データ向け
- Y_205G (業務完了報告書・作業報告書 (時間単価用))
※NTT データ向け
- Y_206H (業務完了報告書・作業報告書 (人月単価用))
※NTT データ向け
- Y_206G (業務完了報告書・作業報告書 (人月単価用))
※NTT データグループ会社向け
- Y_207H (業務完了報告書・作業報告書 (一括払・分割払用))
※NTT データ向け
- Y_207G (業務完了報告書・作業報告書 (一括・分割払用))
※NTT データ向け

クリックすると添付ファイルをダウンロードできます

ダウンロード

- Y_205G.xlsx
ファイルを開く
- Y_205H (1).xlsx
ファイルを開く

サプライヤ情報ポータル掲載様式

対象の商品分類では指定様式を使用ください（記載がない商品分類では貴社様式を使用ください）
使用する請求様式について相談がある場合は、“cobuysupe@am.nttdata.co.jp”までご連絡ください。

様式	対象の商品分類※	補足
Y_205H/G（業務完了報告書・作業報告書（時間単価用）） Y_206H/G（業務完了報告書・作業報告書（人月単価用）） Y_207H/G（業務完了報告書・作業報告書（一括払・分割払用）） Y_208H/G（業務完了報告書・作業報告書（月額払用）） Y_209H/G（納入物事前確認依頼書（一括払・分割払用）） Y_210H/G（納入物検査依頼書（一括払・分割払用））	<ul style="list-style-type: none">委託「廃棄物処理」のうち「一般廃棄物」「修理」のうち「契約修理」	<ul style="list-style-type: none">様式番号（Y_XXXX）の末尾がHのものバイヤがNTTデータ、GのものはNTTデータグループ会社の時に使用納入物のある契約での事前確認の実施有無については契約条件にて約定
Y_140K（保守サービス開始通知書（定額検収用））	製品保守	<ul style="list-style-type: none">バイヤがNTTデータ、グループ会社どちらの場合でも使用可能保守サービスの開始を通知できる内容であれば、サプライヤ様式も使用可能
Y_211K（工事完成通知書（一括払・部分払用））	建設業法対象工事	<ul style="list-style-type: none">バイヤがNTTデータ、グループ会社どちらの場合でも使用可能

※ 「カテゴリ > サブカテゴリ > 商品分類」の三層のうち、サブカテゴリレベルで記載

契約条件および実績に則り、「実費」を請求する場合は、証跡資料を提出ください（提出時の指定様式はありません）

操作デモ

■ 参照先

Ariba利用手引書_納品／請求編pp.29-44

手引書には操作内容の補足事項等も記載していますので、あわせて参照ください

3 - 4. 請求登録実施手順_1 / 16

オーダー画面から請求登録を実施する手順をご案内します。

1. 「請求書を作成」を押下します

注文書: P00000

オーダー確認を作成 ▼ 出荷通知を作成 **請求書を作成** 完了

オーダー詳細 オーダー履歴

NTT DATA
Trusted Global Innovator

送信者:
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
日本
185-6090 東京都 江東区
豊洲3の3の3豊洲センタービル
電話: +81 (050) 55469064

受信者: [Redacted]

注文書
(確認済み)
P00000
金額: ¥100 JPY
バージョン: 1

¥150,000 JPY

操作デモの内容 (予定)

1. 確定額の契約への請求
2. 稼働精算の契約での請求 (初月、2か月目)
3. 実費請求を行う場合の方法
4. 変更契約での請求

03_よくあるお問合せ

**Ariba請求に関連していただくことのお問合せをまとめました。
適宜、参照ください。**

請求登録日のエラー

- 実日付より前の日付を請求日として請求することはできません。
エラーメッセージを確認した場合、請求日を変更してください。
- サプライヤが請求情報を提出後、クラウドサービス側の事情（メンテナンス等による不具合）により、設定された請求日まで請求情報が連携されないことがあります（右図）
Ariba請求情報が却下された場合、お手数ですが請求日を修正、再提出ください

▼ 請求書ヘッダー

概要

注文書: PO70006175	小計: ¥100,000 JPY
請求書番号:* 70006175	税合計: ¥10,000 JPY
請求日:* 2022年10月30日	総額合計: ¥110,000 JPY
	正味金額合計: ¥110,000 JPY
	支払金額: ¥110,000 JPY

サービスの説明: **!請求書の日付は、0日間を超えてさかのぼることはできません**

サプライヤの税 ID:

送金先: 試験用ダミーサプライヤ57 - TEST

日本
kotoku
請求先: 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ_NTT
DATA Corporation

日本
東京都_Tokyo To 江東区_Koto Ku

詳細 支払予定 履歴

却下された請求書:

理由:

INV-38: 請求書が受け付けられました。

INV-134: 請求書は、0日間を超えてさかのぼることはできません。

DOC-6: ドキュメントの前処理エラーが発生しました。

DOC-1: 請求書の検証に失敗しました。

バイヤーの設定したビジネスルールが原因で請求書が却下された可能性があります。
ください。

編集 & 再提出

押下後、請求日を修正し、再提出してください

作成中の請求書の保存、共有

作成中の請求データを一定期間保存することができます

保存したデータは請求書を作成したユーザのみ、参照できます（異なるユーザ間でのデータの共有はできません）

請求書の作成

更新 保存 終了 次へ

▼ 請求書ヘッダー * 必須フィールドです。 ヘッダーに追加 ▼

概要

注文書: PO70006175 小計: ¥100,000 JPY
請求書番号:* 70006175 税合計: ¥10,000 JPY
請求日:* 2022年11月1日 総額合計: ¥110,000 JPY
正味金額合計: ¥110,000 JPY
支払金額: ¥110,000 JPY

住所の表示/編集



請求書の作成

更新 保存 終了 次へ

請求書「70006175」が保存されました。保存された請求書は、2022年12月21日まで保持されます。

▼ 請求書ヘッダー * 必須フィールドです。 ヘッダーに追加 ▼

概要

注文書: PO70006175 小計: ¥100,000 JPY
請求書番号:* 70006175 税合計: ¥10,000 JPY
請求日:* 2022年11月1日 総額合計: ¥110,000 JPY
正味金額合計: ¥110,000 JPY
支払金額: ¥110,000 JPY

住所の表示/編集

保存した請求書は対象案件のオーダーからドラフト請求書を選択するか、請求書メニュー配下のドラフト請求書から選択します

注文書: PO70006175 完了

オーダー確認を作成 ▼ 出荷通知を作成 請求書を作成

オーダー詳細 オーダー履歴

NTT DATA
Trusted Global Innovator

送信者: 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ_NTT DATA Corporation
日本 135-6033 東京都_Tokyo To 江東区_Koto Ku 豊洲3の3の3豊洲センタービル_Toyosucenter-Bld., 3-3-3, Toyosu
電話: +81 (03) 55468202

受信者: 試験用タミーサプライヤ57 - TEST
日本 135-0633 東京都 kotoku toyosu
電話: FAX: 電子メール: eriba2021_test@kits.nttdata.co.jp

注文書 (新規) PO70006175
金額: ¥100,000 JPY
バージョン: 1

支払条件 ⓘ 支払期限60日

ルーティング状況: 送信済み
ドラフト請求書: 請求書: 70006175

ホーム イネーブルメント ビジネスチャンス ワークベンチ オーダー 履行 請求書 支払い さらに表示 作成

請求書

12 0 0 1 0 0
承認待ちの請求書 支払待ちの承認済み請求書 支払済みの請求書 **ドラフト請求書** クレジットメモ デビットメモ
過去31日間 過去31日間 過去31日間 過去50日間 過去90日間 過去90日間

ドラフト請求書 (1)
フィルタを編集 | 過去50日間

請求書番号	顧客	金額	最終変更日	アクション
70006175			月 1, 2022	編集 削除

「アクション」欄を押下し、編集を選択します

請求書データの削除

- 「終了」ボタンを押下すると、「終了」メッセージが表示されます。
- 当該画面において「削除」を選択すると、作成していた請求書データが削除されます（オーダー等、作成途中の請求書以外の情報が削除されることはありません）

請求書の作成

更新 保存 **終了** 次へ

▼ 請求書ヘッダー * 必須フィールドです。 ヘッダーに追加 ▼

概要

注文書: PO70006175 小計: ¥100,000 JPY



請求書の作成

終了

請求書を保存します。
請求書を削除します。
請求書の作業を継続します。

稼働精算型の契約で稼働が発生しなかった月の対応

- 稼働精算型の契約などで、請求金額が発生しなかった場合は、Aribaシステム外で「対象月に稼働が生じず、請求金額がない旨」を、バイヤ側担当者に連絡ください
- なお、当該連絡時に使用いただく様式の指定はありません
連絡方法について、購買システム切り替え前の対応方法なども参考に、事前にバイヤ側担当者と意識合わせの上、必要な月をご対応ください

明細 1: 全明細数、 1: 現在含まれている明細数、 1: 完全に請求書発行済みの明細数

明細オプションの追加

税カテゴリ: 0% 消費税 / 50_対象外仕入_Untaxable 割引 含める明細に追加

<input type="checkbox"/>	No.	含める	種類	品番	説明	顧客の品番	数量	Unit	単価	小計
<input type="checkbox"/>	1	<input checked="" type="checkbox"/>	サービス	SC107-020101	開発フェーズにおける委託契約		1	refer the Amount description ⓘ	¥0 JPY	¥0 JPY

検収日:

「単価」に0円を設定して請求することはできません

! 単価はゼロよりも大きくする必要があります。

税

カテゴリ:* 消費税 削除

課税地:

説明: 72_外税10%仕入_Tax excluded from the pri

税制:

課税対象金額: ¥0 JPY

税率の種類:

税率 (%): 10

税額: ¥0 JPY

「内税」の明細における税額表示内容

Aribaで作成する請求書では、内税を設定した明細の税額に「0円」が表示されます

後日、バイヤ側より通知される支払案内書では、内税の明細について税額が分かる形でご案内します

請求書 (イメージ)

標準請求書

状況 請求書: 送信済み ルーティング: 受信確認済み 請求書番号: 70006195 請求日: 2022年11月4日 (金曜日) 午後 2:40 GMT+09:00 元の顧客発注番号: PO70006195 提出方法: オンライン 作成者: サプライヤ 作成元ドキュメント: オーダー	小計: ¥905,000 JPY 税合計: ¥90,000 JPY 総額合計: ¥995,000 JPY 正味金額合計: ¥995,000 JPY 支払金額: ¥995,000 JPY
--	---

税総計

税の詳細:

税カテゴリー	税率	税率の種類	課税対象金額	税額	課税地	説明	税制	免除の詳細
消費税	0%		¥5,000 JPY	¥0 JPY		71_内税10%仕入_Tax included in the price(10%)		
消費税	10%		¥900,000 JPY	¥90,000 JPY		72_外税10%仕入_Tax excluded from the price(10%)		

請求書概要

小計: ¥905,000 JPY
 税合計: ¥90,000 JPY
 総額合計: ¥995,000 JPY
 正味金額合計: ¥995,000 JPY
 支払金額: ¥995,000 JPY

内税で作成した明細は、Aribaで作成した請求書では、税額が0円と表示されます

支払案内書 (イメージ)

(GAD-KSCH01) 購買システム *** 支払案内 (予定) 内訳書 *** 2022/10/07 02:25:40 頁

2022年 10 月度

オーダー番号 バージョン 注文受付番号 検取番号 請求書番号	明細項番 統一伝票番号 基本統一伝票番号	品目情報 (要求内容・品名) / 契約件名					契約期間開始日 契約期間終了日 支払条件・検取条件
		品番	数量	単価	合価 (税抜)	消費税相当額	
		消費税	納入日	請求日	受領日	検取承認日	
P010: 001 U22- K22-	0000001 T22-: T22-:	ソニック					
		SC11-	3	JPY 1,306	JPY 4,546	JPY 454	■ 括支払 (固定額)
		内税	2022/09/09		2022/09/12	2022/09/12	

内税で請求された案件の消費税額は支払案内書にて確認いただけます
 ※支払案内書は明細ごとに消費税額をご案内します。複数明細を用いて請求いただいた案件は、複数レコード (= 明細分) の表示となります

人材派遣契約における請求方法の注意点

- 人材派遣契約における請求方法は、別途マニュアルをご案内していますので、適宜参照ください
- e-staffingは段階的に適用範囲を拡大しています。e-staffingが使用開始前でもAriba請求を使用することで請求業務の電子化を実現できます

<https://www.nttdata.com/jp/ja/about-us/proc/purchasing/>

1-2 e-staffingの段階導入

サービス開始時の混乱の緩和や安定稼働のため、**e-staffingについては段階導入**といたします。派遣契約の注文や支払については、全体のサービス開始時より次期購買システムでオペレーション就業管理、台帳管理は下記のスケジュールに従い進めることといたします。

FY2022				FY2023			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
▲22年7月(仮) 次期購買サービス開始							
①全ての派遣契約に関して要求及び検収を、次期購買でオペレーションする							
①認定会社に対してe-staffing導入				②Ariba導入、かつ取引量の多い派遣会社へ導入			
③Ariba導入、かつ既に他社でe-staffingを導入している派遣会社へ導入							

契約実績を踏まえ、対象のお取引先様に順次ご相談させていただきます

STEP	開始時期	解説
STEP①	2022年7月	・全ての派遣契約に関して注文および支払を、次期購買でオペレーションする。 ・認定会社のみ次期システムリリース以降の次回変更契約時からe-staffingの利用を開始する。
STEP②	2023年7月	・Ariba導入、かつ年間の注文件数が100件以上の派遣会社について、23年7月以降の次回変更契約時からe-staffingの利用を開始する。
STEP③	2024年1月	・Ariba導入、かつ既に他社でe-staffingを導入している派遣会社について、24年1月以降の次回変更契約時からe-staffingの利用を開始する。

1-5 請求処理の詳細事項 (日々の勤怠管理を含めた請求及び派遣先からの支払い)

「請求パターン」は以下の四パターンになります。詳細は4-4ページからご確認ください。

パターン	WTC利用有無 (派遣スタッフの勤怠管理をWTCで行う)	WTC連携 (WTCを利用して自動計算を行う)	Ariba請求利用 (派遣スタッフの勤怠管理をWTCで行う)	派遣先で必要な証跡
e-staffing利用 (WTC利用)				
① WTC連携	有	有	無	WTC
② WTCの証跡利用	有	無	有	WTCと請求書 (派遣会社から、WTCと請求書をAriba請求に添付して連携、システム保管) ・ NTTデータの契約ルールに留意 ・ WTCの自動計算方法に不適合 (特例) ①のWTC連携のタイムラインで作業が入らなかった際は、②で対応します。
e-staffing非利用 (WTC非利用)				
③ Ariba請求のみ利用	無	無	有	当社様式の就業記録表 ※1 (検収画面に添付してのシステム保管) ・ Ariba利用 ・ e-staffing非利用
④ 紙運用	無	無	無	当社様式の就業記録表 ※1 (紙保管) ・ Ariba・e-staffingとも非利用

※1 当社の様式を使用しない場合は勤務時間と請求金額がわかるもの。

Ariba請求を使用することで、e-staffing導入前でも請求業務の電子化を図ることができます
※実施手順は、マニュアルにて確認ください

人材派遣契約における請求方法の注意点② –Ariba利用条件の改訂–

- 人材派遣契約においてもAriba請求を用いた請求が実施されるようになることから、「AribaNetworkに関する利用条件」に請求手段の優先順位及び原本の考え方を明記します。
- 第8条（AribaNetworkによる納品・検収及び請求）に第3項を追加します。

（AribaNetwork による納品・検収及び請求）

第8条

3 第1項に関わらず、人材派遣管理システムを用いて取引する旨を合意している場合には、当該システムにおけるWebTimeCardでの勤怠情報連携によって甲へ請求することをほかの手段よりも優先して行うこととする。

第2号 WebTimeCardによる勤怠情報連携を行わない場合は、AribaNetwork 上の「請求登録」の操作もしくはメール等による電磁的手段によって行うものとする。

第3号 第1号及び第2号で規定した手段による提出に加え、郵送等の別の手段でも検収や請求に関わる証憑が提出された場合であっても、③あくまで第1号及び第2号で規定した手段により提出された検収や請求に関わる証憑を原本として扱うものとする。

第4号 ②複数の電磁的手段によって証憑の提出がなされた場合、人材派遣管理システムないしはAribaNetworkで提出されたものを原本として扱うものとする。

第5号 本項の規定は人材派遣管理システムを使用しない人材派遣契約にも適用するものとする。

※ 下線部の丸数字は "Point" の対応番号を指しています

Point

- ① 請求行為は「紙」よりも「電子」での実施を優先
- ② 電子で実施する場合、e-staffing（WebTimeCard連携）を最優先※し、次いでAriba請求、それ以外の手段と請求方法の順位を明確化
- ③ 同一内容の「請求書、証憑」を複数の手段で受領した場合、請求方法の優先順位が高い方法で授受した資料を原本とすることを明記

※ 本変更に関する文書の取り交わしは発生しません

※ 本変更は、準備が整い次第実施（ホームページに掲載）します

インボイス対応

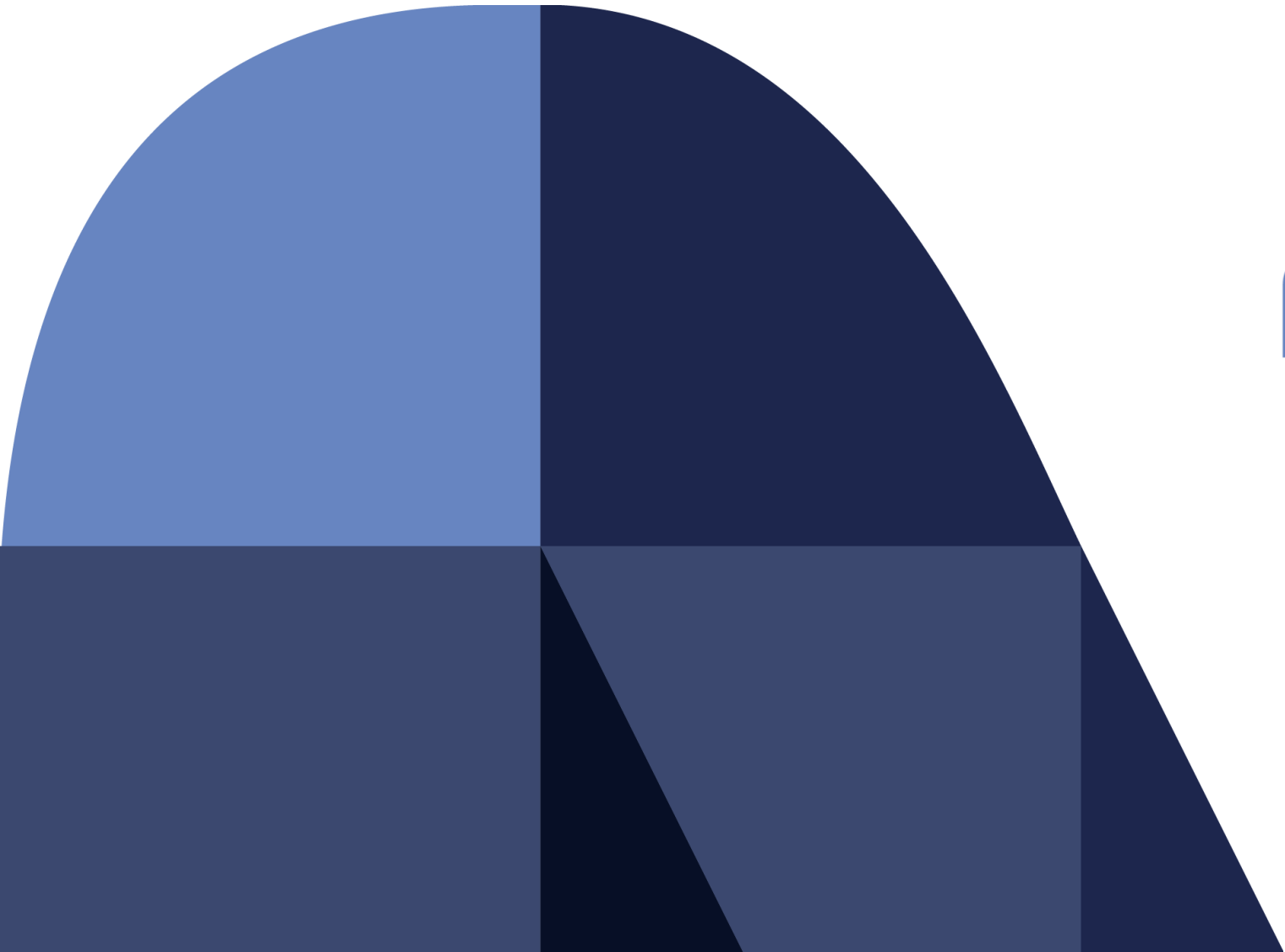
- Aribaではインボイス制度への対応が予定されています。
詳細が決まり次第、サービス提供事業者からシステム利用者へと連絡される予定です。連絡受領後に、速やかな対応をお願いいたします。

04_スケジュール

Ariba請求の導入スケジュールについて改めてご案内します。

05_質疑応答

Q&A欄を通じて開催中にいただいた質問に回答差し上げます。



NTT DATA

Trusted Global Innovator

参考_商品分類別 Ariba請求実施フロー

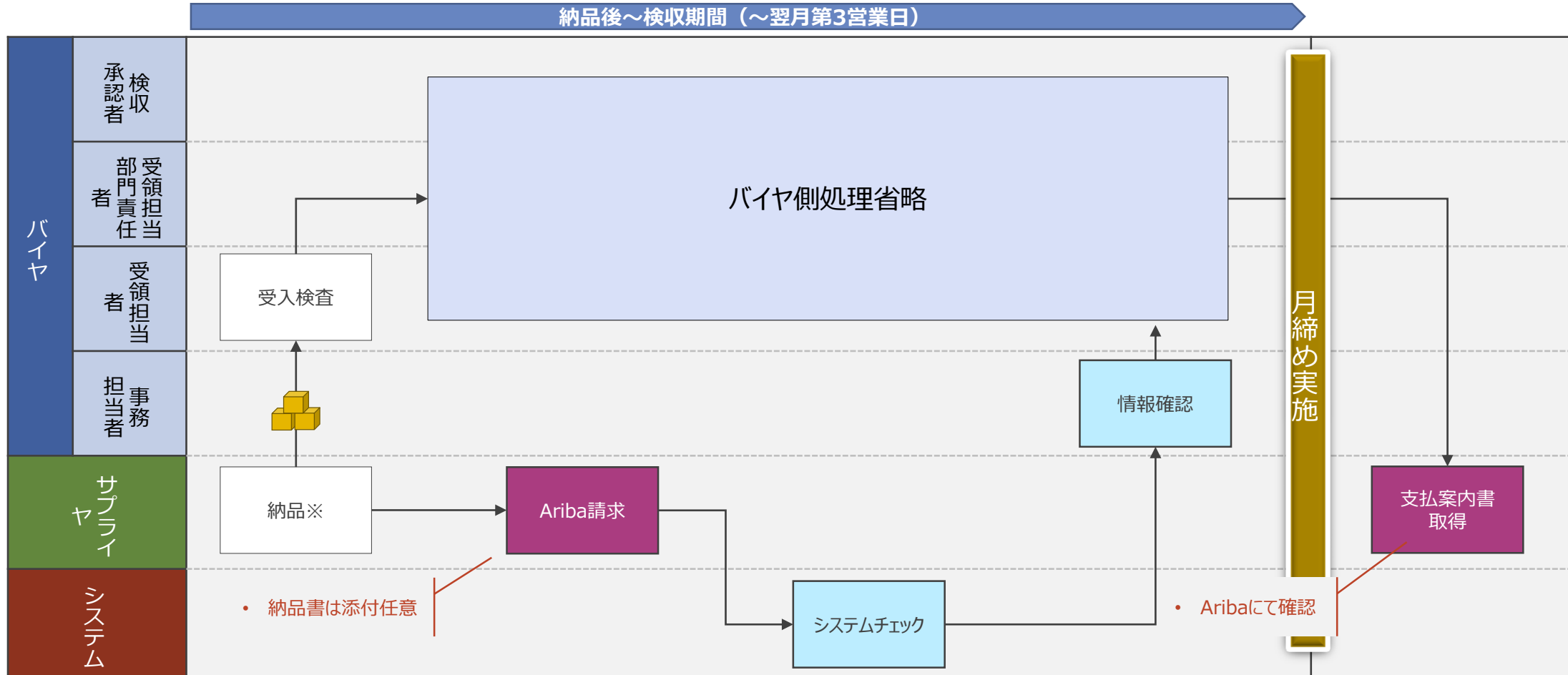
Ariba請求のフローをご案内します。請求実施時期、検収実施情報の返却タイミング等を確認ください。

商品分類別請求方法

サブカテゴリ	Ariba請求	クラウド	PDF	紙	WTC	WTC+ Ariba請求
製品購入	○	○	○	▲	—	—
製品保守	○	○	○	▲	—	—
リース・レンタル	○	○	○	▲	—	—
委託 ※運送、単契はPDF利用可	○	○	×	▲	—	—
建設業法対象工事	○	○	×	▲	—	—
廃棄物処理 (一般廃棄物は委託と同様)	×	×	×	○ ※電子マニフェストを紙の 代替手段として使用する ことは可能	—	—
緊急修理・修繕 (計画修理は委託と同様)	×	○	○	○	—	—
サービス	○	○	○	▲	—	—
人材派遣	○	○	×	▲	○	○

- 実施可能な手段に“○”印を表示。“▲”を付した手段はやむをえない場合に限り実施することを想定
 - 電子取引となる手段の中で、原則はAriba請求を利用。それ以外の手段での対応を希望する場合は、事前にバイヤ側組織と意識合わせの上で実施
 - クラウドは、DocuSignなどの電子署名ができるAriba以外のクラウドサービスを指しています（費用はサプライヤ負担を想定）
 - スキャナ保存を実施するかどうかは各社ごとに決定、運用ルールを整備する必要があります。実施有無の整理は、各社にて実施ください
 - 廃棄物処理は、廃掃法で書面[※]でのやりとりが定められていることから、サプライヤがAriba導入済みであってもAriba請求は利用不可となります ※電子マニフェストを除く
- ※ Ariba請求以外の請求業務フローも別資料でご案内しています。適宜ご参照ください。

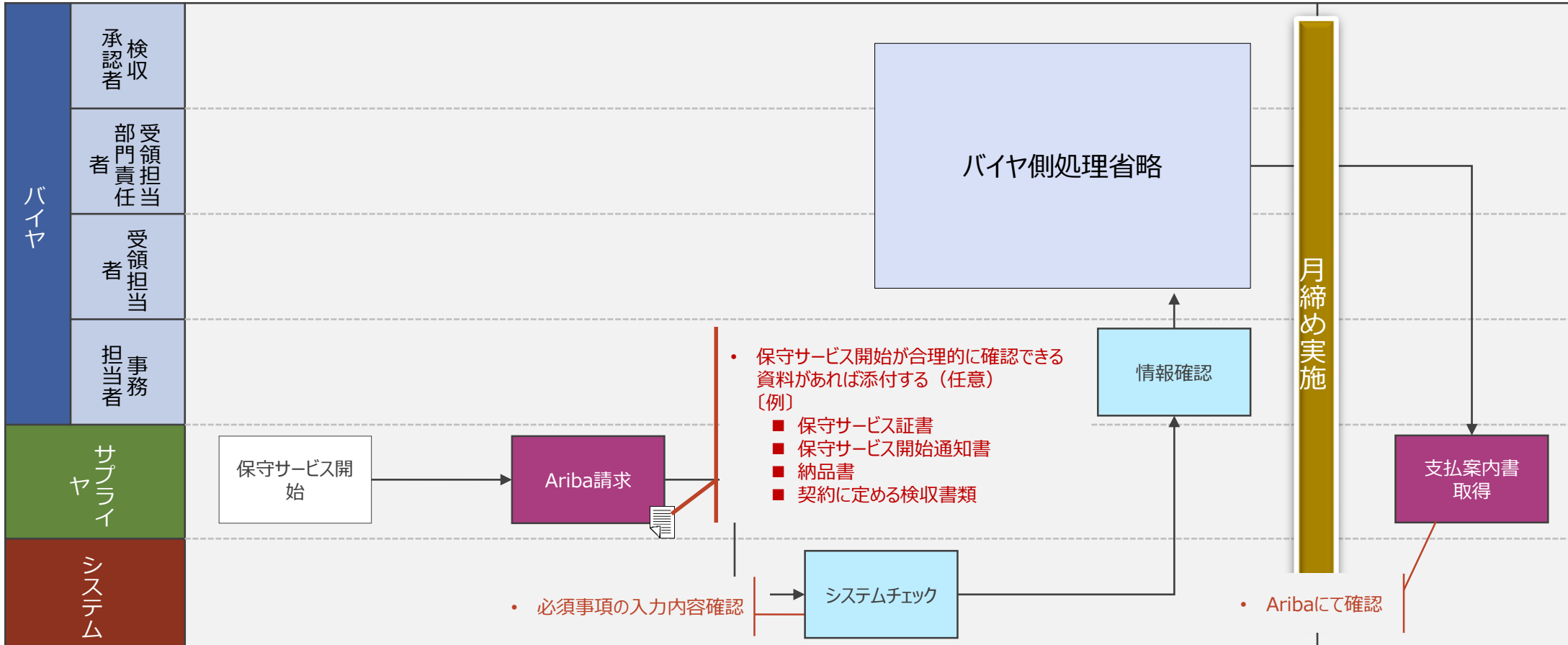
製品購入〔Ariba請求〕



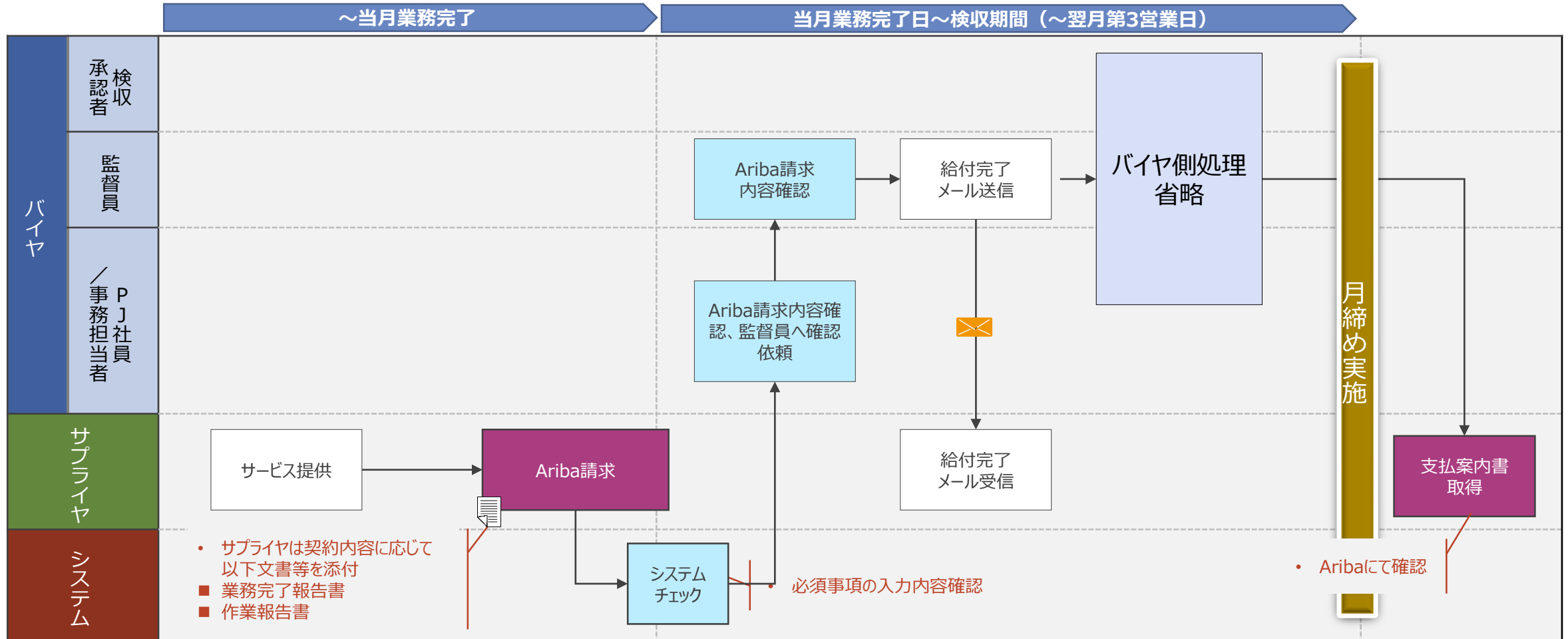
※ AribaNetworkに関する利用条件（更新日：2022年1月24日）第8条1項の規定に則り、Ariba請求とは別の手段（＝郵送等）で請求書や納品書が提出されたとしても、Ariba請求及びそこに添付された電子ファイルのみを請求や検収に関わる証憑の原本として取り扱います

製品保守〔Ariba請求〕

初回保守サービス開始後～検収期間（～翌月第3営業日）



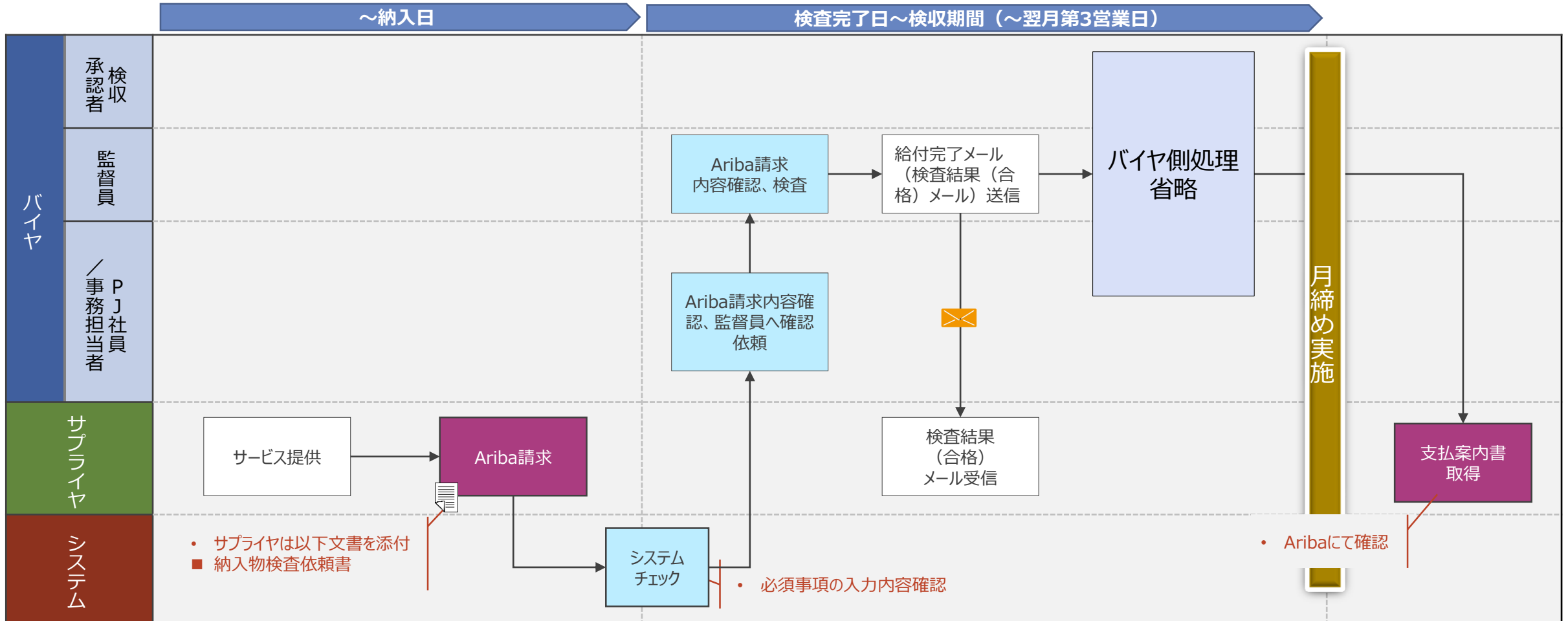
委託 - 納品物無 [Ariba請求]



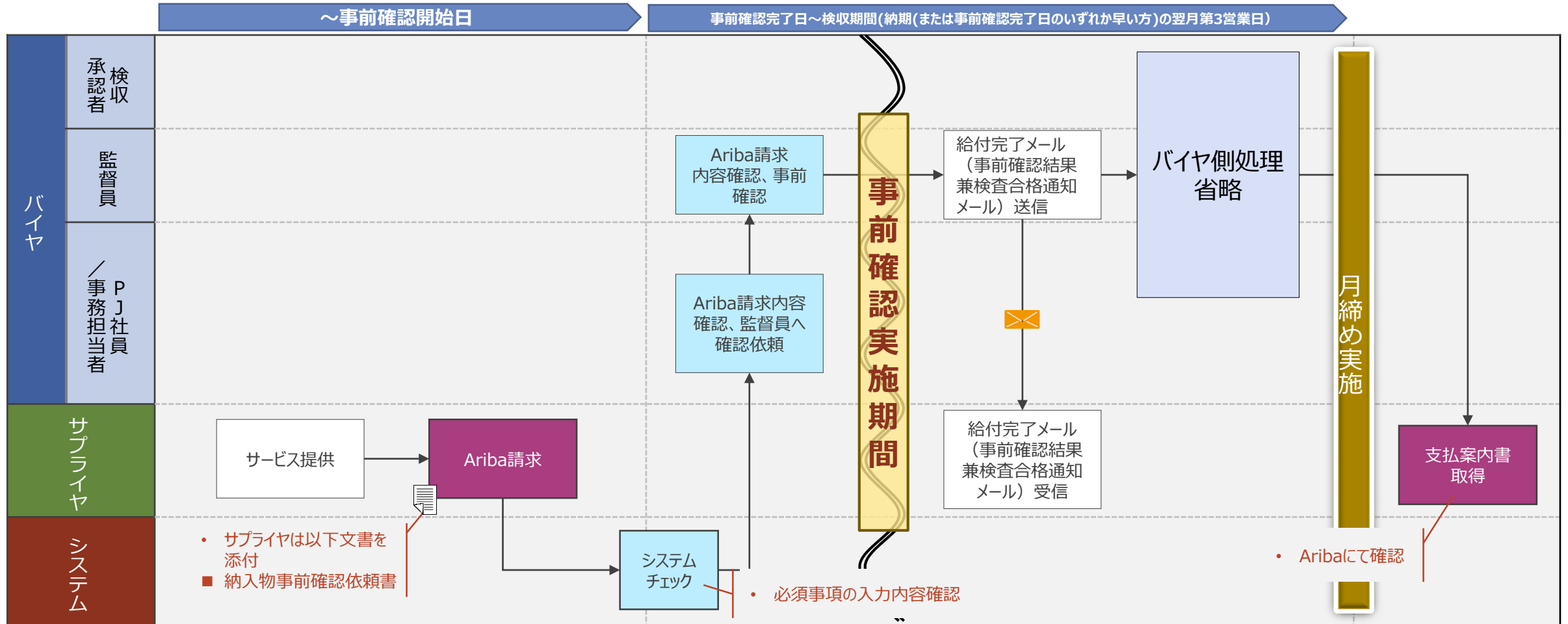
※ サービス提供中の「見込実績」による Ariba 請求（サプライヤ）、業務完了報告書等の事前確認（バイヤ）を実施可能。業務完了時に変更があった場合は再請求・再確認が必須となります

※ バイヤによる給付完了メールの送信は業務完了後（最終営業日含む）になります（見込みでの対応は不可）

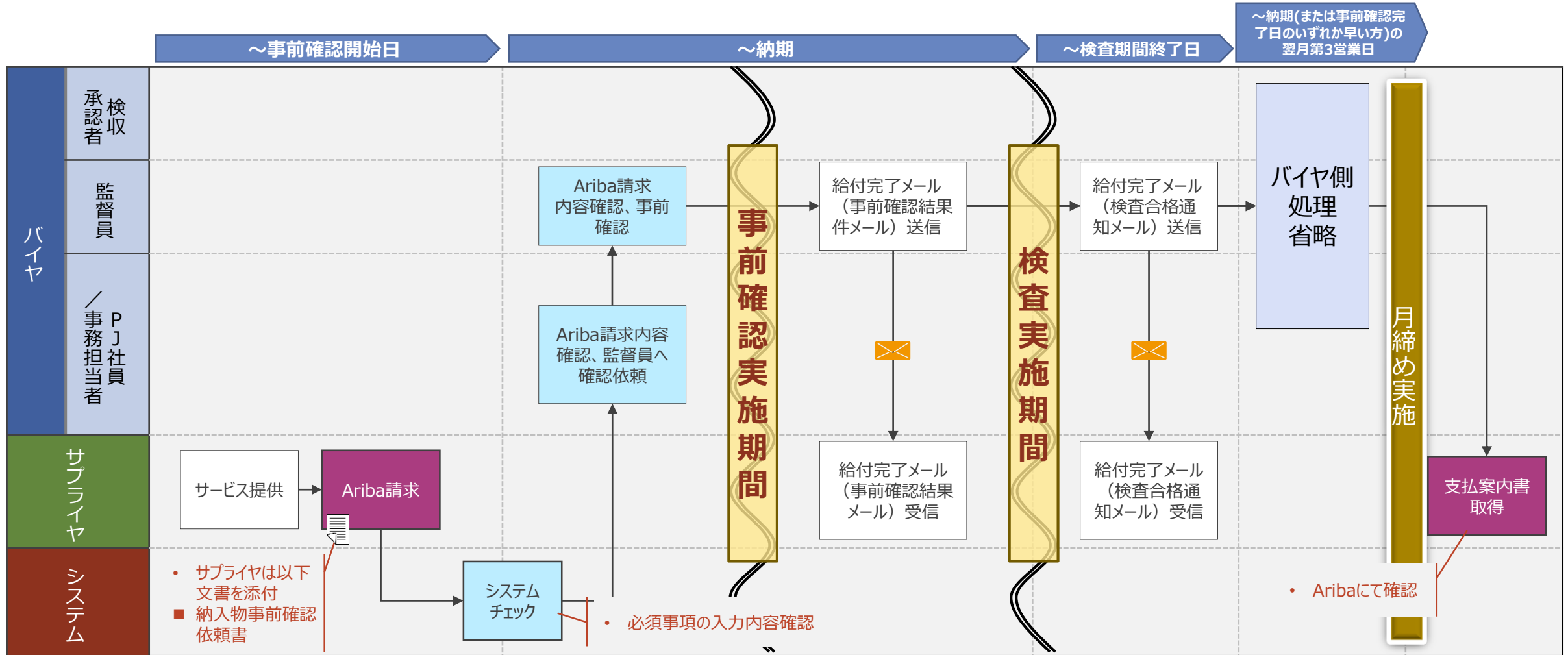
委託 - 納品物有 (情報成果物以外) [Ariba請求]



委託－納品物有（情報成果物、事前確認のみ）〔Ariba請求〕

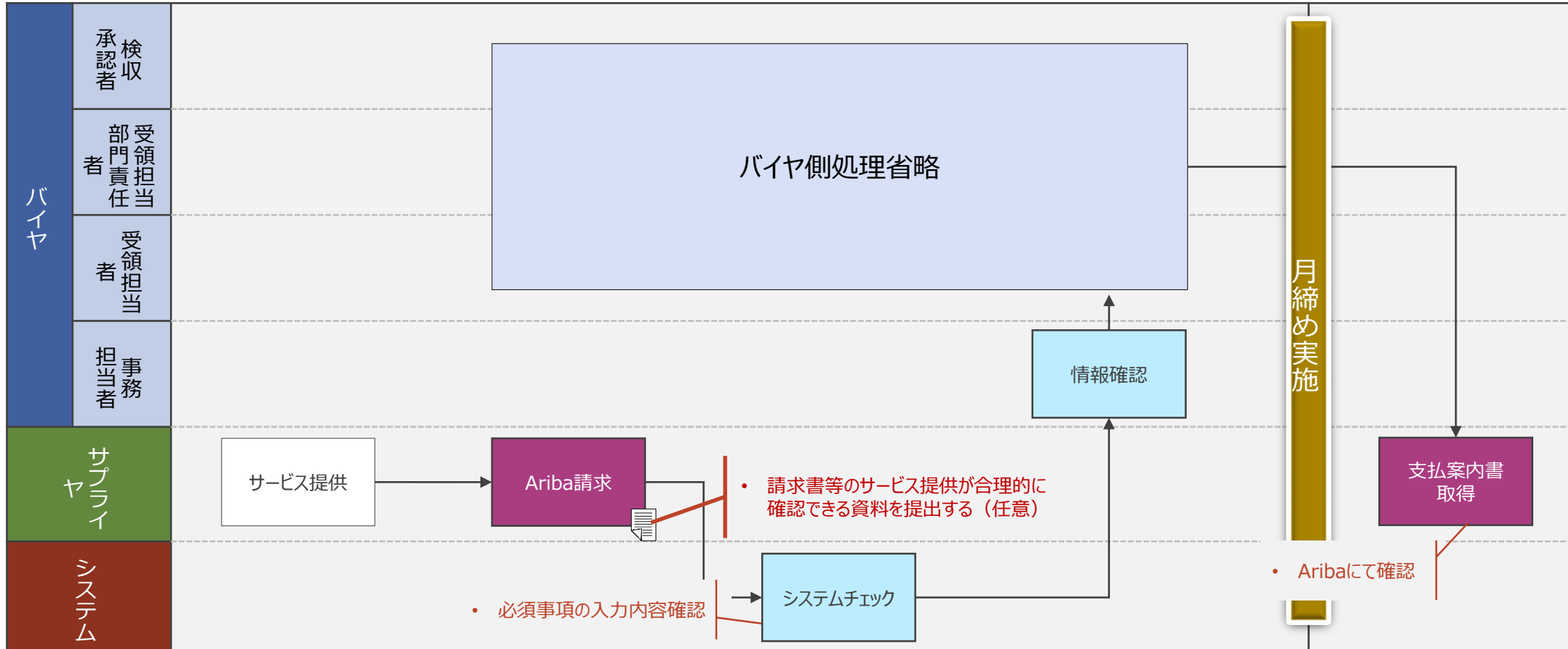


委託 - 納品物有 (情報成果物、事前確認、検査) [Ariba請求]



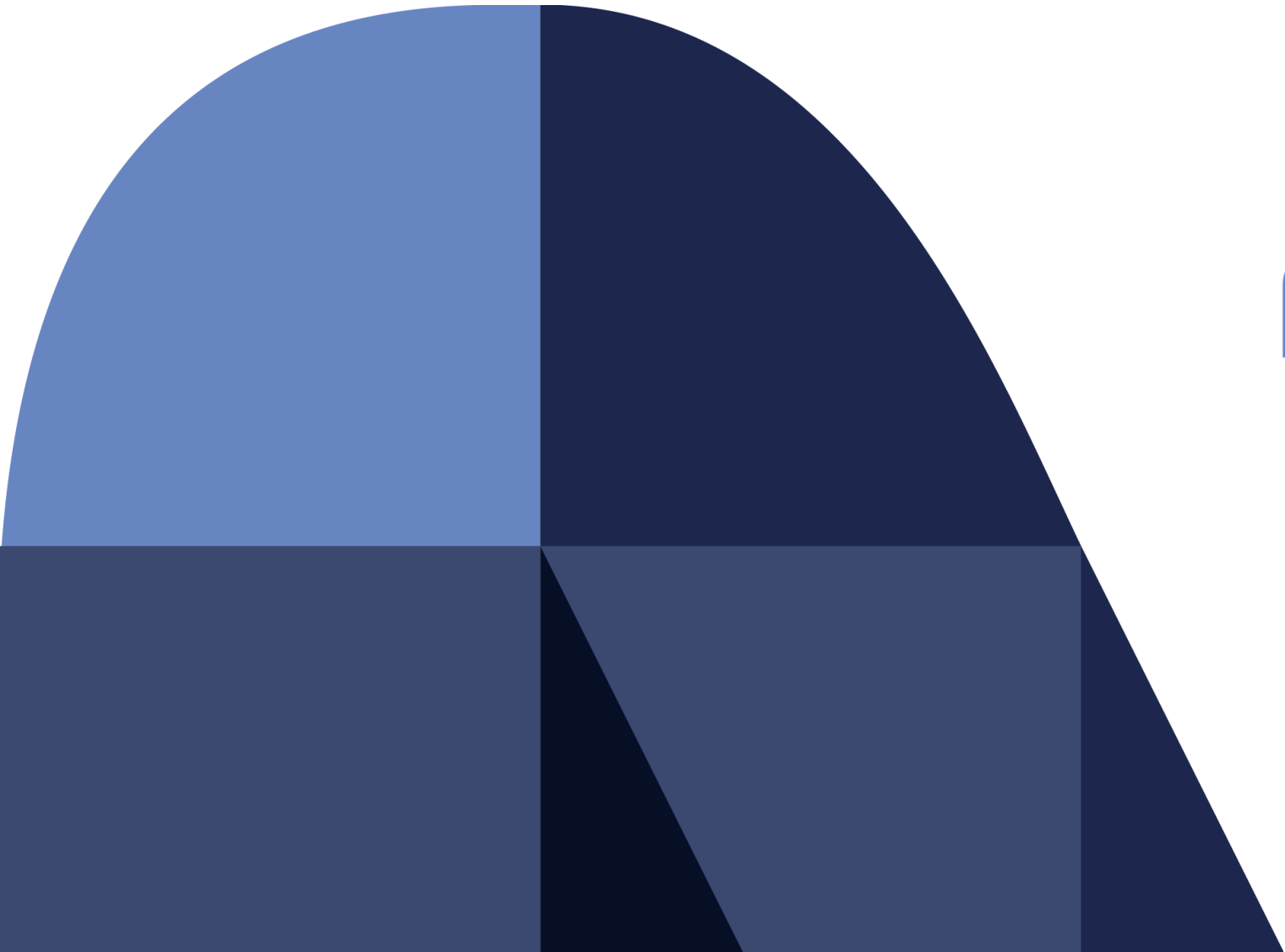
サービス〔Ariba請求〕

初回保守サービス開始後～検収期間（～翌月第3営業日）



改訂履歴

項番	版数	改訂日	改定内容	備考
1	1.0	2022年11月14日	新規作成	
2	1.1	2022年12月16日	「作成中の請求書の保存、共有（p.12）」について、保存情報を参照可能なユーザ情報を修正	



NTT DATA
Trusted Global Innovator